

平成 25 年度ひとり親世帯等実態調査結果の概要

1. 調査の概要

(1) 調査の実施日

平成 25 年 9 月 2 日（前回調査は平成 20 年 9 月 1 日）

(2) 調査の対象及び客体

名古屋市内に居住する母子世帯、父子世帯、両親のない子のいる世帯及び寡婦世帯を対象とし、平成 22 年国勢調査の調査地区から、無作為に抽出した 2,000 地区指定し、調査区に居住する住民基本台帳の世帯構成等から調査対象世帯に該当する可能性がある世帯について、母子世帯及び寡婦世帯は 1 調査区あたり 1 世帯（該当世帯が存在しない場合は除く。）を、父子世帯及び両親のない子のいる世帯については全世帯を対象とした。

2. 主な指標の推移

【母子世帯と父子世帯の状況】

	母子世帯	父子世帯
1. 世帯数(推計値)	26,147 世帯 (24,726 世帯)	3,721 世帯 (3,888 世帯)
2. ひとり親世帯になった理由	離婚 83.0% (81.0) 未婚 12.9% (11.1) 死別 3.5% (6.0)	離婚 69.9% (76.7) 死別 23.9% (17.6)
3. 就業状況	84.3% (87.3)	85.9% (92.1)
うち、正規の職員・従業員	34.8% (39.4)	83.7% (88.5)
うち、自営業	3.3% (4.5)	14.1% (22.6)
うち、パート・アルバイト等	52.7% (47.5)	9.6% (3.5)
4. 平均年間収入 (世帯の収入)	249.1 万円 (227.3 万円)	445.9 万円 (482.1 万円)

※()の値は、前回（平成 20 年度）の調査結果を表している。

※「平均年間収入」は、平成 24 年の 1 年間の収入

3. 結果の概要

(1) ひとり親世帯になった理由 (報告書 P. 23、146)

	母子世帯	父子世帯
離婚	83.0%	69.9%
死別	3.5%	23.9%
未婚	12.9%	—

(2) ひとり親世帯の親の年齢 (報告書 P. 13、137)

	母子世帯	父子世帯
平均年齢	40.0歳	46.7歳
10代	0.1%	0.0%
20代	9.6%	1.4%
30代	31.2%	21.0%
40代	52.1%	41.4%
50代	7.0%	26.1%
60歳以上	0.0%	10.0%

(3) 世帯人員の状況 (報告書 P. 17~20、140~142)

	母子世帯	父子世帯
平均世帯人員	3.03人	3.09人
うち、子どもの人数	1.74人	1.92人
子ども以外の同居者がいる世帯	24.1%	29.0%

(4) 住まい (報告書 P. 37~38、158~159)

	母子世帯	父子世帯
持ち家	18.1%	35.2%
市営住宅	17.1%	23.8%
借家、アパート、賃貸マンション	38.1%	16.2%

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(5) ひとり親世帯の就業状況 (報告書 P. 50～52、171～173)

	母子世帯	父子世帯
現在の就業状況	就業している : 84.3% [雇用されている : 80.3% 自 営 業 : 3.3% 内職(在宅ワーク含む。) : 0.7%	就業している : 85.9% [雇用されている : 71.8% 自 営 業 : 14.1%
雇用されている者の雇用形態	正規の職員・従業員 : 34.8% アルバイト・パート : 52.7% 派遣社員 : 6.3%	正規の職員・従業員 : 83.7% アルバイト・パート : 9.6% 派遣社員 : 3.0%
ひとり親になった当時の就業状況	就業していた : 51.3% 就業していなかった : 48.7%	就業していた : 85.7% 就業していなかった : 14.3%

※雇用されている者の雇用形態の内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(6) 世帯年収などの状況 (報告書 P. 74～75、190～191)

	母子世帯	父子世帯
世帯の平均年間総収入	249.1 万円	445.9 万円
一般世帯の平均年間総収入との比較※	45.4%	81.3%

※平成24年国民生活基礎調査による一般世帯の年間平均総収入(548.2万円)を100として比較した場合である。

(7) ひとり親世帯の養育費の取り決め状況 (報告書 P. 85～86、199～201)

	母子世帯	父子世帯
取り決めをした	62.2%	40.8%

(8) ひとり親世帯の面会交流の取り決め状況 (報告書 P. 92～93、205～206)

	母子世帯	父子世帯
取り決めをした	52.3%	44.9%

(9) 子どもについての悩み (報告書 P. 101~103、210~211)

	母子世帯	父子世帯
悩みがある	82.5% [教育・進学：69.3% しつけ：35.9% 育児：14.9%]	80.0% [教育・進学：54.6% しつけ：32.7% 就職：18.5%]

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(10) 塾・習い事の状況 (報告書 P. 107~109、214~216)

学習塾・進学塾の状況

	母子世帯	父子世帯
行かせている	33.9%	32.1%
行かせたいが、行かせていない	33.2% [経済的に余裕がない：86.4% 子どもがやりたがらない：14.1% その他：10.9%]	32.1% [経済的に余裕がない：90.2% 子どもがやりたがらない：26.8% 学校のクラブ活動が忙しい：4.9%]
行かせていないが、特に理由はない	17.9%	20.6%
行かせるつもりがない	15.1%	15.3%

※行かせたいが、行かせていない理由の内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(11) 子どもの最終進学目標 (報告書 P. 110、217)

	母子世帯	父子世帯
中学校	0.4%	1.6%
高校、専修学校	27.1%	31.6%
高等専門学校	3.3%	2.6%
短大、専修学校	12.5%	7.4%
大学・大学院	55.1%	54.7%
各種学校	1.5%	2.1%

(12) ワークライフバランスについての悩み (報告書 P. 123~125、227~228)

	母子世帯	父子世帯
仕事が忙しくて、家事等、家のことに手がまわらない	23.4%	32.9%
仕事が忙しくて、子どもと接する時間が少ない	24.4%	27.7%
精神的にゆとりがない	40.7%	30.3%

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

(13) 福祉施策利用・受給状況 (報告書 P. 128~130、133~134、231~235)

ア 福祉施策の利用・受給状況

	母子世帯	父子世帯
利用・受給している・していた	母子家庭等医療費助成：93.1% 児童扶養手当：92.5% 名古屋市ひとり親家庭手当：91.2%	児童扶養手当：45.2% 名古屋市ひとり親家庭手当：42.2% 母子家庭等医療費助成：35.2%

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。

イ 名古屋市の施策等で期待すること

	母子世帯	父子世帯
相談事業の充実	53.1%	55.2%
経済的支援の充実	41.9%	37.0%
子どもの学習・教育支援	23.4%	15.8%

※内訳は、回答が多かった上位3項目を示している。